

平成 23 年度広島県公民館等職員研修会（東部会場第 2 分科会）

分科会テーマ	公民館活動の活性化
発表内容	「わたしたちは原石を探しつづけています」
発表者	高田 和子（福山市常石公民館） 安部 初美（福山市常石公民館）
コーディネーター	小早川 かおり（広島県立生涯学習センター） 上田 美穂（廿日市市宮園市民センター）
運営委員	廣川 哲也（福山市市民局まちづくり推進部）
記録者	岡田 まるみ（竹原市まちづくり推進課）
<p>○事務連絡</p> <p>○目標等の説明</p> <p>○事例発表</p> <p>○質疑応答</p> <p style="padding-left: 20px;">Q：講師料はどこから出ているか</p> <p style="padding-left: 20px;">A：市から出ている。</p> <p style="padding-left: 40px;">（まちづくりとの協賛の場合は 8,000 円，地元の人 5,000 円をお願いしている）</p> <p>○グループワークについて説明</p> <p>○グループワーク</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 自己紹介</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) ワーク① 地域で人材の発掘・活用をどのように行っているか？</p> <p style="padding-left: 40px;">具体的な取り組みと課題（付箋に書き出す）を出し合う</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) ワーク② 課題をグルーピングし，解決策を考え意見交換する</p> <p style="padding-left: 40px;">課題を 1 つに絞り解決策を 3 つ発表用紙に書く</p> <p>○グループ発表</p> <p style="padding-left: 20px;">A グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">課題：地域に講師の人材が見つからない</p> <p style="padding-left: 40px;">解決策①公民館職員のコネ・口コミ</p> <p style="padding-left: 60px;">②近隣の公民館便り</p> <p style="padding-left: 60px;">③インターネット</p> <p style="padding-left: 20px;">B グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">課題：情報収集力が弱い</p> <p style="padding-left: 40px;">解決策①まず，自分の力量を高める！！</p> <p style="padding-left: 60px;">②定年を迎えられた人など，新しい人材を発掘する！！</p> <p style="padding-left: 60px;">③人とのつながりを大切にする！！</p> <p style="padding-left: 20px;">C グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">課題：人材の高齢化</p> <p style="padding-left: 40px;">解決策①おやじの会の活用</p> <p style="padding-left: 60px;">②夫婦家族で参加できる行事の企画</p> <p style="padding-left: 60px;">③行事に若い人のボランティアを依頼（地域で活用）</p> <p style="padding-left: 20px;">D グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">課題：人材発掘</p> <p style="padding-left: 40px;">解決策①定例会等で横のつながりを密にすると共に，地元の人から情報をもらう</p> <p style="padding-left: 60px;">②他のサークルや教室に参加し，講師を依頼する</p> <p style="padding-left: 60px;">③新聞やマスコミ等の情報の収集</p> <p style="padding-left: 20px;">E グループ</p> <p style="padding-left: 40px;">課題：地域課題が明確でない</p>	

- 解決策①地域とのコミュニケーションをとる
 - ②職員の連携をとる
 - ③人が集まりやすい事業計画を立てる

F グループ

課題：情報収集の方法

- 解決策①公民館だよりや地域住民の何気ない会話
 - ②地域のネットワークづくりと活用
 - ③地域コミュニティの核にすることを活用

- グループでのふりかえり
 - 学んだこと、明日からに生かしたいことをグループ内で発表する
- まとめ
 - 違った地域の様子が参考になったと思う
 - 地域の人＝人材，地域の中から見つけ出し育成していかなくてはならない
 - 公民館は，地域のコーディネーター的役りを持っている
 - 近い所から繋がりを広げていくことが公民館の活性化につながると思う
- 事務連絡
- アンケート記入
- 終了

コーディネーター
の所感

- 常石公民館の人材発掘について，地域の住民一人一人を輝かせるという視点からの発表だった。実際の人材発掘の過程も発表内容に盛り込まれ，参加者にも分かりやすい内容だった。
- 発表時間を 20 分としていたが，15 分で終了した。その後すぐに質疑応答にしたが，発表者に詳しく説明を加えたいところがないかを確認して進める必要があった。
- グループワークは，6 グループで行ったが，進度に差が生じた。その場合の対処について考えておくことが必要だった。話し合いがなかなか進まないグループには声かけをしながら支援した。
- 会場の広さは，人数に対して適当だった。グループワークをしている途中に説明を加える場合，コーディネーターの声が届きにくいことがあったので，マイクがあるとよかった。
- 分科会の進め方については，ていねいに説明する必要があった。(グループワークに入って，何をしたいのか分からないという人がいたため)